

SKI Instructor of JAPAN



日本スキー指導者協会会報

INSTRUCTOR 第41号

2025年10月1日発行

巻頭言



会 長 坂本 祐之輔

秋冷の候 ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

指導者の皆様には日頃より日本スキー指導者協会に対し、温かいご指導ご鞭撻をいただいておりますとともに、スキースポーツの普及振興、また地域のリーダーとして郷土の発展にお力を注いでいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

さて、昨シーズンは雪も多く、スキー愛好者の皆様には思う存分スキースポーツを楽しまれたことと思います。5月の連休には、私の地元、東松山市スキー連盟の合宿場所である白馬八方尾根スキー場を訪問しました。白馬では尊敬する当会の丸山庄司特別顧問にお会いし、一緒にスキー資料館にお伺いして、館長とともにスキー界の現状について伺うこと

ができました。

お話の中で、白馬村では地価の上昇や飲食物の高騰など、地元や一般スキーヤーの方々にとって問題となっているということでした。近年円安によるインバウンド効果で海外の方々が多く訪れるなど多様化する中、人気のあるスキー場では様々な課題が生じています。

自然に恵まれた美しい日本を守っていくためにも、私たちは、雪の恩恵に対する謙虚さを自省するとともに、異常とも思える自然現象の前では私たち人間が如何に無力であるかを悟り、今後の活動に生かしていかなければなりません。

結びに、指導者の皆様の今後ますますのご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



特別寄稿 どこへ行く、日本のスキー

IVSI国際スノースポーツ指導者連盟

学術委員長 福岡 孝純

ロシア・ウクライナ戦争の長期化、トランプ大統領の、大規模な関税政策などにより、今まで国際的に交流を計ってきた、いわゆるグローバリズム経済は一転して弱肉強食のブロック経済化への道を歩みつつある。これはまるで第一次大戦の前のようなものである。わが国もその波に飲み込まれ、国家の経営も厳しさを増している。その中で日本の企業も生き残りを賭けた戦略に出ており、日本製鉄によるUSスチールの買収などは、典型例である。一方で日本の国内の企業は空洞化が心配されている。

そのような中で観光の点から見ると、状況は逆転し、日本はインバウンド観光客が急増している。コロナで出鼻を挫かれたが、これに負けずに増大し2024年には3,500万人を突破し、消費額も8兆円にもなった。

政府は、2030年には6,000万人15兆円の目標と皮算用しており、これはGDPの6%にあたる。しかし国際

関係の変化により、好調が続く保証はない。

ニセコや白馬、野沢、妙高など各地のスキー場ではインバウンド客が急増しており国内マーケットの不況を補っているのが現状である。

一方で地域には投資が集中し、白馬村では不動産の値上がりが続き富裕層向けの施設が続々と建設されている。地元の人々は相続税や物価の値上がりによりマイナスの影響も被っている。

重要なのはインバウンドスキーヤーに対応するSAJのスキー学校の対応だ。すでにエバーグリーンという外国人によるスクールが大盛況だが、私共も日本人によるレッスンの魅力を上げて外国客に日本の素晴らしさをしっかりと伝えるべきではないだろうか。今までインタースキーに参画してきた底力が、いま問われている状況である。

(写真は1979年の蔵王でのインタースキーにて)



特別寄稿 ○竹スキー ○ヒッコリーの板 ○ケミカルブーツ

千葉県 松戸市スキー連盟

佐藤 雄一郎

○竹スキー

中学校の校舎は、原野の遙か先にあった。生徒は、深い雪に足をとられながら、一列になって歩いた。この雪原を斜めに横断したら近いのに…と私は思っていた。

気候の違う北海道では竹は育たない。本州産の太い竹を求めて縦に割ってもらい、足の大きさよりも長くして切断した。トップにするところは角をとり、火にあぶってゆっくりと丸くした。ゴムの長靴はわら縄で括り付けた。

竹スキーは町の中の小さな坂や、石炭の燃え殻の小山に積もった雪の上で滑って遊んだ。「カンジキ」のように雪の上を歩くこともあった。

私は、竹スキーで雪原を横切って歩いた。おかげさまで、毎朝の遅刻からまぬがれた。

○ヒッコリーの板

藻岩山の南斜面には、短いリフトが2本だけあった。北斜面にある観光用のロープウェイは年中動いていたので、頂上で降りて南へ歩くと小さなゲレンデの上に出た。

帰りは麓まで滑って降りて、バスに乗ろう…と決めて、バス賃だけ残して楽しんだ。

この斜面の下の方には、段丘があり、上からの見通しがきかなかった。「アッ、ぶつかる！」眼前を横切るスキーヤーを見て、私は本能的に身体をひねった。少し浮いた状態から雪面にたたきつけられたので、スキーは両方とも木っ端微塵（コッパミジン）になった。ところが、この板は借り物だったのだ。私は、ベソをかきながらも残骸を拾い集めた。バスには間に合わない。汗だくになりながらゴンドラの頂上駅へ急いだ。

「オジサン、お金は必ず返しますから、乗せて下さい。」オジサンは、私の背中の「マキの束」をチラッと見て、最終便に乗せてくれた。

翌日、私は麓の駅に行ってお金を払った。その後、バラバラになったスキーを持って謝りに行った。「仕方がない。ケガをしなくて良かったね」と許してくれたけれど、弁償しなければ…と思った。でも、ヒッコリーのスキー板は、とても高かったもので、私は弁償の言葉を飲み込んだ。

○ケミカルブーツ

日帰りで町が主催するスキーに出かけた。リフトを乗り継いでから、少し歩いて登り、「頂上です。ここから滑りましょう」と私は言った。すると、後ろの方から「私のスキー靴がこわれた!」と叫ぶ声がした。みると、高校生が履いているまだ新しいブーツが裂けて、足首がのぞいている。私は滑り始めた人々を呼び戻した。

「こういう時には、みんなで助け合いましょう」と私は言って、スキーは1本ずつ2人に渡し、ストックは別の1人に持ってもらった。

私は、靴をつけたままのその子を背負った。高一の女性徒は、大柄で体格が良かった。まるで大きな岩盤が背中に張り付いているようだった。プルークで慎重に滑ったのだが、もし転んだら私は押しつぶされる…と思った。ようやく麓にたどり着いて背中が空（カラ）になった時の開放感は今も忘れられない。

その頃、スキーブーツは、ゴムやビニール、皮から、ケミカル製品に変わりつつあった。新しい素材は、耐候性や、衝撃性に、まだ問題があったようだ。



特別寄稿 世界最大 上海・室内スキー場 楽しいツアーに参加して

神奈川県スキー指導員会
副会長 川田 光代

連日、35度を超える真夏の東京を離れ、2025年8月22日（金）～25日（月）の3泊4日の日程で、東京都スキー指導者協会（SIT）企画のツアーに参加させていただき、上海にある世界最大の屋内スキー場「耀雪冰雪世界」と「太倉アルプススノーワールド」で滑って来ました。

羽田空港で各自チェックインを済ませ、お昼前の便でいざ上海へ。2時間30分ほどのフライトで到着、なんと顔認証と全ての指紋を取られてから入国となりました。ここで参加された皆さんが初めて全員集合、SITの和田会長からご挨拶を頂き、いよいよツアーの始まり。

バスに乗り、中国人のガイドで、人気のスポット「田子坊」を散策した後に夕食。四川料理に舌鼓、さすが本場の料理はとても美味しく会話も弾み、明日への期待感もあって楽しいひと時となりました。食後は外灘（ワイタン）を散策、上海の素晴らしい夜景を眺めることができました。今回の宿は「パゴダホテル」、バスタブはありませんでしたが、きれいで快適な部屋でした。朝食はバイキング、案外さっぱりした料理も多く、私的にはOKでした。その場で茹でくれる麺も数種類あり、美味しくて毎朝食べてしまいました。（笑）

2日目 朝8時30分にホテルからバスで出発。スキー場「耀雪冰雪世界」に到着後、スキー靴と、ヘルメット以外のスキー板、ストック、ウェアをレンタル。

ロッカーはQRコードで開けるシステム。中国の携帯を持たない私たちはガイドの携帯で対応してもらいました。

荷物を無事預け、ゲレンデへ、外の気温は39度の真夏の世界。室内スキー場に入るとー5度の冬の世界。身体はビックリ！！

世界最大の屋内スキー場というだけあり、クワッドリフトやゴンドラが設備され、コースも4本。急斜面の斜度は26度。滑りごたえがありました。雪質は滑りやすく、混雑のないコースを全て滑走した後、ゲレンデ内にある店で昼食。ここでも注文は携帯でした。が、なかなか繋がらず結局ウェイトレに口頭で頼むことに。（笑）

因みにスーパーでも携帯がないため買い物が出来ませんでし

た。㊦

携帯が身分証明書やクレジットカード代わりです。上海で快適に過ごすには、出発前に中国で使用できる携帯を借りるか、設定変更しておく必要がありますね。

3日目は「太倉アルプススノーワールド」へバスで移動。ここは小規模、前日、世界最大の「耀雪冰雪世界」で滑った私達には、少し物足りなさを感じながら、短いコースを10本ほど滑りました。

2日目、3日目ともに、スキー滑走後は、上海市内観光。1700年の歴史を刻む水郷古鎮、朱家角、西洋建築が並ぶ外灘散策などは見応えがありました。

夕食は、2日目は北京ダック付の北京料理、3日目は上海料理と堪能しました。

3日目に、お茶のお土産屋さんに寄りました。買わないつもりでいましたが、お茶を入れるパフォーマンスについつい乗せられてしまい、結局、ジャスミン茶、ウーロン茶、深山白茶、急須を買ってしまいました。（大笑）

最終日の4日目。チェックアウト後、豫園商城を散策。昼食は小籠包の店でした。

上海（浦東）空港まではバスで移動。因みに、ガイドによれば、リニアモーターカーを使うと所要時間は7分。日本ではまだ実用化されていない交通機関が、上海では既に使用されていることに少し驚かされました。

上海（浦東）空港にて、和田会長のご挨拶後、解散となりました。世界最大の屋内スキー場の体験も記憶に残るものでしたが、滑って、観光して、食べて、と盛り沢山ツアー……中国・上海を存分に満喫できました。

出発までのしばしの間、空港内の売店で、残った「元」をお土産やお弁当、ビールに代えたことは言うまでもありません。今回、SITの企画したツアーに参加させていただき、皆様と交流が出来たことは貴重な体験になりました。

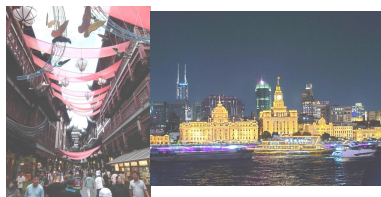
和田会長はじめSITの皆様にご心より感謝いたします。



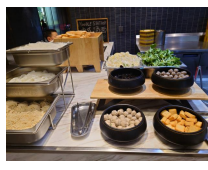
ツアー一行16名 集合写真



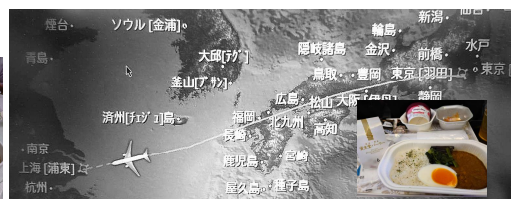
ゲレンデは広くコンディションは良好



観光を楽しむ



朝食 バイキングの麺類



羽田から上海へ2時間半のフライト

機内食は資生堂バーラーでした

【北海道】北海道スキー指導者協会 「2026年度 北海道スキー指導者協会 報 告」

北海道スキー指導者協会
会 長 三浦 光男

2025年度の全ての事業はコロナ禍前の活動状況に戻り実施しました。4月に「春スキーの集いIN札幌」を札幌国際スキー場で実施、6月に「集い2025札幌大会」を札幌アサヒビール園で実施しました。シュプールの発刊をはじめ全ての事業を無事終了する事が出来ました。

8月9日に理事会、8月10日に代議員会を開催し、2025年度の事業報告・決算報告及び、2026年度の事業計画、予算案等を審議いたしました。議案の内容は会員数減少による会費収入の減少及び物価高騰による支出の増額により、経費節減を行ってきましたが、大幅な打開策が必要であり、事業の見直し及び規約の見直しが主な議題になりました。

- 1) 「春スキーの集い」「集い」の開催を交互に隔年ごとに開催する。
- 2) シュプール発刊は継続するがページ数を減らして印刷経費の削減。

3) 各役員報酬の減額。

4) 理事選出基準で会員数減少により各ブロック推薦理事数の変更

以上の様に大胆な経費削減について討議され可決しました。

今年度は役員改選で、下記の通り決定いたしました。

近年デジタル化が進み、時間的、経済的には大変良いことと思われていますが、反面、自ら情報を検索しなければならないのと対面的なコミュニケーションの場面も少なくなってきたおり、情報の伝達が十分なのか疑問に思われます。

本協会の加盟団体数は現在36団体2956名と以前の3分の1に減っております。

本来の目的である会員相互の親睦と事業を遂行するために何をしていかなければならないのか、大きな課題を抱えて2026年度がスタートしました。

2026 2027 北海道スキー指導者協会 役員名簿					
役 職	氏 名	所属団体	役 職	氏 名	所属団体
名誉会長	藤 島 勝 雄	苫小牧	事業部長	室 谷 和 恵	旭 川
顧問	小 林 俊 勝	札幌手稲	副事業部長	佐久間 政 克	稚 内
々	登 山 一 成	札幌南	事業部員	木 俣 英 文	道自衛隊
々	加 藤 英 二	旭 川	々	永 洞 純 一	石 狩
々	佐 藤 秀 志	稚 内	々	竹 内 仁 章	小 樽
会 長	三 浦 光 男	札幌南	々	黒 田 仁 志	函 館
々	国 井 裕 之	札幌白石	々	工 藤 瑞 生	苫小牧
々	吉 村 良 一	函 館	広報部長	中 村 昇 太	札幌中央
々	小 林 茂	旭 川	副広報部長	望 月 泰 彦	札幌西
監 事	遠 藤 滋	札幌北	広報部員	鍛冶沢 敏	札幌手稲
々	上 田 哲 也	札幌西	々	北 田 雅 彦	札幌豊平
理 事 長	伊 東 恵 一	札幌南	々	喜 多 一 朗	札幌北
総務部長	小松原 寿 純	札幌厚別	々	中 島 繁 樹	恵 庭
副総務部長	萬 崎 由美子	札幌豊平	々	永 坂 孝 光	栗 山
総務部員	杉 山 重 之	北見市	々	佐 藤 博	札幌清田
々	佐々木 和 彦	士別地方	々	前 川 聖	札幌東
々	上 里 勝 弘	室 蘭			
々	堀 江 久 光	北見地区			



北海道スキー連盟原田会長挨拶



講師児玉毅氏の講演



春スキーの集い講師飯塚Nデモ1



春スキーの集い講師飯塚Nデモ2

【岩手県】岩手県スキー指導員会報告

岩手県スキー指導員会
石川 明

今年度、特にご紹介できる新しい内容はなく例年通りの活動となりそうです。

主なものの一つとして、毎年県連と共同で作成し配布する「いわてシーハイル（冊子）」で内容は、県連の各本部の事業計画や報告、成績等のほか、指導員会の事業・予算等を掲載し、会員のほか多くのスキー・スノーボード愛好者等に広く受け入れられています。

この冊子は、各種大会記録などの詳細がすぐに手に取って見ることができるので、一つのスキー史の記録としての価値もあり毎年保存している会員も多くいると聞いてます。

ほかには、全日本SKI・SB技術選手権選手団への補助金交付事業と指導員養成事業、親睦事業のゴ

ルフコンペとなっています。

ゴルフについては、これまで長年続いてきた会場とは異なる会場・コースで開催したので、ある意味において新鮮な感覚でプレーでき親睦を深めることができたと思います。

ただし、開催期日が県連スキー学校長会議と重複してしまい参加できなかった会員も多くいましたので、今年度においては十分注意して企画する必要があります。

その他、他県との関連では東北ブロック懇談会が福島県いわき市で開催されました。

この4県による情報交換会は、次年度宮城県で開催する運びとなっています。

2025～2026年度の事業予定

時期	事業名	内 容	区分
2025.1.2	いわてシーハイル刊行	SAJ指導者研修会開催時（2回）に配布	共同
2026. 2	指導員養成事業	指導員検定受験者へのアドバイザー、事前現地練習会等に要する経費補助	単独
2026. 2. 26 ～3. 8	全日本SKI・SB技術選手権大会補助	SKI・SB岩手県選手団への財政支援事業	共同
2026. 2. 22 ～3. 1	指導員養成事業	SKI・SB準指導員合格者への記念品提供（S.I.Jワッペン・シール）	単独
2026. 未定	会員親睦事業	親睦交流ゴルフコンペ（参加対象：会員のみ）	単独

○親睦交流事業のようす



- ・優勝した鈴木さん（向かって左）
- ・贈呈者は吉田会長

R7年度指導員会ゴルフコンペ優勝者

一関市スキー協会 鈴木真樹指導員

今年度は、これまでの盛岡カントリークラブから会場を変え岩手ゴルフ倶楽部において開催し、連日の暑さから開放された比較的涼しい気候の中で行われました。

戦略的コースが続くなか難プレーが多くみられましたが大いに親睦が深められたと思います。

（202 5.7.1 2 岩手ゴルフ倶楽部 参加者17名）

役員体制（任期：令和6年8月1日～令和8年7月31日）

役 職	氏 名	所 属 団 体	ブ ロ ッ ク 等
会 長	吉 田 尚 邦	県警クラブ	
副 会 長	中 野 新 一	雫石町	
理 事	大 黒 義 男	一戸町	県 北 部
〃	立 花 圭 介	八幡平市	県 北 西 部
〃	佐々木 英 夫	盛岡市	県 央 部
〃	佐々木 松 次	矢巾町	県 央 西 部
〃	越 後 晃 一	花巻市	県 央 南 部
〃	湯澤 源 一 郎	北上市	県 西 部
〃	佐 藤 悟	水沢市	県 南 北 部
〃	阿 部 眞	一関市	県 南 部
〃	中 野 慎 也	岩泉町	沿 岸 北 部
〃	小 向 健 一	遠野市	沿 岸 南 部
〃	戸 塚 幸 雄	遠野市	会 長 推 薦（S B 担 当）
〃	米 澤 美 子	盛岡市	会 長 推 薦（事 務 局）
〃	阿 部 秀 平	盛岡市	会 長 推 薦（事 務 局）
〃	石 川 明	盛岡市	会 長 推 薦（事 務 局）
監 事	澤 口 次 雄	盛岡市	
〃	角 舘 光 之	盛岡市	

【福島県】福島県スキー連盟指導員会

会長 小川 徳裕

SIJ 会報 (INSTRUCTOR) 第 41 号の発行、誠におめでとうございます。

本県では、昨シーズンは大雪被害に見舞われるほどの積雪量となり、スキーやスノーボード等の雪上の活動には恵まれましたが、その一方、会津地方では大雪による様々な被害が発生しております。会津地方のスキー場についても、豊富な積雪により国内外からの旅客の入込は順調でしたが、施設や自宅の除雪作業に追われたシーズンとなりました。

私より福島県スキー指導員会の令和 7 年度活動状況、及び令和 8 年度事業計画について報告いたします。まず、はじめに令和 8 年度事業計画は以下の通りとなっています。

令和 8 年度事業計画

- | | |
|-----------------------------|--------------------------------------|
| (1) 代表者代議員会議、役員会、理事会の開催 | (6) スノーボード指導員検定会受検者への支援 |
| (2) 指導員会会報の発行 | (7) 全日本スキー技術選手権大会出場選手への支援 |
| (3) 第 3 2 回 SIJ 親睦ゴルフ大会への参加 | (8) 全日本スノーボード技術選手権大会出場選手への支援 |
| 開催期日：令和 7 年 10 月 1 2 日 (日) | (9) SAF 会報「福島のシュプール第 51 号」の発行支援 |
| ～ 1 3 日 (月) | (10) スキー功労指導者・名誉検定員
顕彰認定バッジ代等の支援 |
| 会 場：那須カントリークラブ | (11) イエローフォールツアーの開催 |
| (4) スキーインストラクターズサロンの雪上開催 | (12) スキー指導員会東北ブロック会議への参加 |
| 開催期日：令和 7 年 12 月上旬 | (13) 日本スキー指導者協会の総会・理事会への出席、及び各行事への参加 |
| 会 場：EN RESORT Grandeco | |
| 講 師：丸山 貴雄氏 | |
| (元ナショナルデモンストレーター) | |
| (5) スキー指導員検定会受検者への支援 | |

次に令和 7 年度の活動報告ですが、特にイエローフォールツアーについて報告いたします。

令和 7 年度のイエローフォールツアーは、これまで好天の続きやすい 3 月に開催しておりましたがその時期は気温も上昇していることからイエローフォールも崩壊していることがあり、厳寒期の 2 月 15 日 (土) に開催しました。当日は、厳寒期の裏磐梯には稀有な好天に恵まれまして、参加者は、裏磐梯の素晴らしい景観の中をイエローフォールに向けて、ガイドの案内でオフピステを進みおよそ 1 時間 20 分ほどで、イエローフォールに到着しました。

当日のイエローフォールは崩壊していなかったものの、大量の積雪に全体の上部半分だけが露出している状況でした。次のシーズンは皆様と一緒に裏磐梯の Back Country を滑走しませんか。

皆様のご参加をお待ちしております。



裏磐梯イエローフォール

Photo 1 2025 年 2 月 15 日撮影

【宮城県】宮城県スキー指導員会報告

宮城県スキー指導員会
笹原 正悦

この度、柴崎会長から引き継ぐこととなりました笹原正悦（岩出山スキークラブ）です。
よろしくお願いします。

令和8年年度 事業計画

- SAJ東北ブロック技術員研修への支援
 - 仙北・仙塩・仙南ブロックへの講習会支援
 - 宮城県スキー指導員研修会の講演会協賛
 - 正指導員受検者への支援
 - 日指親睦ゴルフ大会支援
 - 東北マスターズ大会支援 本県開催時
 - 近県指導員会との交流支援
 - 県連ゴルフ大会協賛
- 等々各種支援、協賛を行い、その他として幹事会、随時事務打合せ、年度の総会・交流会となります。
交流会は、その年に正指導員・準指導員合格者を紹介し色々お話をさせて頂き、楽しい中に終了となります。

役員名簿 令和8年（2026）8月～令和9年（2027）7月 宮城県スキー指導員会

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
顧問	青沼幸男	顧問	山口昭一	顧問	半沢進	顧問	高田潤一
顧問	柴崎義信	顧問	保原政美	顧問	山田益広		
会長	笹原正悦	副会長	武田善晴	副会長	横山裕之	幹事長	阿部勉
特別幹事	安倍茂	幹事	高橋浩	幹事	熊坂英登	幹事	米田豊
幹事	渡邊正一	幹事	金洋太	幹事	大宮敏夫	幹事	菅原貴治
幹事	岩間広	幹事	相澤潔美	幹事	石川和記	幹事	斑目和彦
幹事	千葉秀幸	幹事	小嶋志朗	幹事	遠藤金生	幹事	鈴木英明
監事	伊東明	監事	高橋秀雄	監事	片倉敏明		

【千葉県】千葉県スキー指導員会

会長 小笠原 彦郎

千葉県スキー指導員会 令和8年 行事計画

1	第8回 SIC秋季親睦ゴルフ大会 1. 主催 千葉県スキー指導員会 2. 会場 新千葉カントリー倶楽部 TEL:0476-52-4341 3. 日時 令和7年11月29日(土) 募集人員/8組(32名) 4. プレイ費 11,500円(昼食付、税込み)※各自フロント払 5. 参加費 3,000円(パーティ会場集金)
2	第21回 ステップアップ講習会 1. 会期 令和8年1月31日(土)～2月1日(日) 2. 会場 シャトレゼスキーバレー小海 3. 宿泊 シャトレゼガトーキングダム小海(旧小海リエックスホテル) 〒384-1103長野県南佐久郡小海町松原湖高原11 TEL 0267-93-2211 4. 講師 松田富士夫(元SAJナショナルデモ) 他数名 5. 対象 SAJ指導員、準指導員、1級、2級、生涯スキーリーダー 6. 申込先・問合せ先 千葉県スキー指導員会 大森 晴夫 090-3086-0124
3	第11回 シニアスキーの集い in 千葉 1. 会期 令和8年2月10日(火)～11日(水) 2. 会場 群馬県かたしな高原スキー場 3. 宿泊 片品高原ホテル 〒378-0413 群馬県利根郡片品村越本2990 TEL 0276-58-2161
4	千葉県スキー連盟からの委託事業 生涯スキーリーダー・認定スキー指導員研修会(実技)の一部 ※研修会理論を受講して下さい。 本研修会は「第11回シニアスキーの集い in 千葉」(指導員会主催)と同時開催 1. 主管 千葉県スキー指導員会 2. 会期 令和8年2月10日(火)～11日(水) 3. 会場 かたしな高原スキー場 4. 日程 2月10日(火) 10:30～12:30 開会式/講習 2月11日(水) 9:00～11:00 講習 13:30～15:30 講習 12:00～14:00 講習 15:00 閉会式 5. 申込先・問合せ先 千葉県スキー指導員会まで

【埼玉県】埼玉県スキー指導員会

スノースポーツの隆盛を求めて Part II
 ～再構築と未来への挑戦～スノースポーツの価値を問い直す時代…
 若者・地域・技術をつなぐ新たな価値創造へ～

埼玉県スキー連盟 教育本部
 アドバイザー（日指担当）船戸 均
 （日本スキー指導者協会理事）

1. コロナ禍を経て見えてきた課題

コロナ禍を経て、私たちスノースポーツ指導者は活動の「停止」と「再開」を繰り返しながら、現状を見つめ、行動の必要性を模索してきました。昨年掲げた「超回復」は、日常の回復とともに、指導者としての役割を再確認する契機となりました。

2. スノースポーツの魅力低下と現状

しかし、イベントが通常開催に戻った今も、スノースポーツは、依然として衰退の兆しを見せています。少子高齢化、経済的負担、レジャーの多様化、気候変動に加え円安による用具価格の高騰、インバウンド景気による物価上昇、競技スキーにおけるスター選手の不在など、魅力の低下が進んでいます。一方、スノーボードでは若者の支持が根強く、国際大会での日本選手の活躍も目覚ましい状況です。

3. 回復から再定義へ

このような状況の中で、今、私たちに求められているのは「回復」ではなく、「価値の再定義」であると感じています。スキーやスノーボードは、誰もが気軽に楽しめるレジャーから、時間・経済・移動のハードルを越えて「選ばれる体験」へと変化しています。その価値を、新たに創り直すことが必要です。

4. 再構築のための三つの軸

具体的には、以下の、三つの軸での取り組みが重要です。

①体験価値の再定義

初心者向けプログラムの充実や、VR・AR技術を活用した都市型スキー体験の導入、通年型の山岳観光との融合など、雪山以外でも、スノースポーツに触れられる機会を増やすことが求められます。

②地域・世代・国境を越える連携

地域密着型イベントの開催や、経験者高齢層への再アプローチ、インバウンド対応の強化など、多様な層への働きかけによって裾野を広げることができます。観光資源としてのスキー場の再評価と、地域経済との連携も不可欠です。

③情報発信とスター育成

SNSやYouTubeを活用した戦略的プロモーションにより、若者の関心を喚起するとともに、競技スキーにおけるスター選手の育成と露出強化が求められます。

スノーボードの成功事例を横展開し、スキーにも新たなヒーロー像の創出を期待したいところです。

5. 指導者としての新たな使命

私たち指導者は、単なる技術の伝達者ではなく、スノースポーツの文化と未来を担う存在です。インバウンド対応、通年型観光、教育連携、地域資源との融合など、多角的な視点を持ち、今こそ新しい価値創造に向けた挑戦を始める時です。

行事報告（埼玉県）

企画委員会担当行事

行 事 名	チャレンジ戸隠（1・2・3級講習／バッジテスト）
開催期日	令和7年1月11日（土）～13日（月・祝）
開催会場	戸隠スキー場（長野県）
参加人数	23名 1級受検4名（うち合格1名）、2級受検3名（合格3名）
参加状況	毎年楽しみにしているというリピーターが多い行事である。今回は80歳を超える参加者が上達意欲も高く、今後のシニア対応の充実の必要性を感じた。



【東京都】特定非営利活動法人東京都スキー指導者協会

会 長 和田 守義

今年の8月に猛暑の中、当指導者協会主催で16人のメンバーと共に中国上海にある2つの室内スキー場に行ってきました。

その内の一つ上海耀雪冰雪世界は、約9万平米の場内に初級、中級、上級それぞれのコースがあり本格的に楽しめる施設になっていました。場内は家族連れも

多く結構混み合っていました。

客は、ほぼ中国人で、若い人や子ども連れが多く、中国におけるスキーの熱気を強く感じました

今年度は役員改選期にあたり、下記の役員が当会総会に於いて選任されました。前任者同様ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

会 長	和 田 守 義
副 会 長	渡 邊 正 晴
副 会 長	田 口 翼
副 会 長	中 澤 義 昭
理 事 長	西 塚 彰
副 理 事 長	宮 野 祐 子
理 事 (総 務 部 長)	谷 口 み の る
理 事 (経 理 部 長)	鳶 田 勝
理 事 (広 報 部 長)	朝 見 正 司

理 事 (事 業 部 長)	伊 藤 俊 之
理 事 (ア ド バ イ ザ ー)	百 々 弘 毅
理 事 (総 合 企 画 部 長)	宮 野 祐 子 (兼)
理 事 (財 務 委 員 長)	神 弘 志
理 事 (規 約 審 議 委 員 長)	瀧 澤 誠
理 事 (日 指 連 絡 委 員 長)	下 河 邊 元 春
理 事 (S N S 委 員 長)	伊 藤 俊 之 (兼)
監 事	芳 賀 寛 紀
監 事	小 島 幸 紀

2 0 2 6 年 度 行 事 要 項

No	行 事 名	日 程	会 場	備 考
1	夏の海外スキーツアー	2025. 8. 22～25	中 国 / 上 海	中国のスキー事情の視察も兼ねて、上海の室内スキー場を訪ねる
2	親睦ゴルフ大会	2025. 9. 24	都 C C	ストックをクラブに替えてナイスショット
3	秋の親睦会（山歩と茸採り）	2025. 11 予定	木 島 平	山歩きは登りより下りの方がスキーのトレーニング向き。シーズン前に一汗
4	スキー講座 検定合格のための理論講習会	2025. 11. 15 予定	なかのZERO	スキー指導員検定の理論検定合格のための勉強会です。
5	北海道のデモと一緒に初滑り	2025. 12. 11～14	北海道 札幌国際	北海道のデモと平日の札幌国際スキー場でパウダースノーを満喫。
6	プライズテスト合格のための 特別研究会	2026. 1. 10～12	菅平高原	指導員検定とは違った視点からプライズテスト受検に特化したトレーニング
7	準指検定の特別研究会Ⅰ	2026. 1. 17～18	菅平高原	シーズン序盤で基本動作の確認と、検定で求められる要素の理事会を深める。
8	指導員検定の特別研究会	2026. 1. 24～25	赤倉観光 リゾート	第3会場、赤倉観光リゾートのグレンデ雪質の状況やアクセスなどを事前に確認
9	プライズ・テスト	2026. 1. 31～2. 1	菅平高原	ジュニアから高齢者まで幅広い年齢層のチャレンジで活気溢れるテスト会場
10	コブ斜面克服特別研究会Ⅰ	2026. 1. 31～2. 1	菅平高原	コブ・トレーニングの専門講師による徹底したコブ特訓で、コブ大好きに
11	コブ斜面克服特別研究会Ⅱ	2026. 2. 14～15	菅平高原	コブ・トレーニングⅠで体感した感覚を着実に定着して自分のものにする
12	準指検定の特別研究会Ⅱ	2026. 2. 21～23	菅平高原	検定種目の理解と表現の精度を上げて自信をつける
13	準指検定の特別研究会Ⅲ	2026. 2. 28～3. 1	菅平高原	準指検定受検会直前の総仕上げで、不安な種目、不得意な種目克服を
14	準指導員検定会支援	2026. 3. 7～8	菅平高原	準指検定受検者が、リラックスして普段通りの滑りができるよう側面から支援
15	春の親睦会（山菜採り）	2026. 5 予定	木島平	名残の木島平スキー場で山菜料理と地酒を堪能、馬曲温泉でシーズンの疲れを癒やす

特定非営利活動法人東京都スキー指導者協会ホームページ <http://www.ski-instructors-tokyo.jp/>

【神奈川県】 神奈川県スキー指導員会

神奈川県スキー指導員会
幹事長 佐藤 精一

指導員会は会員相互の親睦とスキーの普及のために活動しています。2025年度は、新型コロナウイルス感染症に関する種々の規制が緩和されましたが新型コロナウイルス感染に注意を払いながら事業を実施しました。昨年企画しました「荒井拓磨講師スキーキャンプ」、「第107回親睦ゴルフ（秋）」、「第108回親睦ゴルフ（春）」、「小海エンジョイスキー」は無事に開催することが出来ました。一方、「第43回オール神奈川県スキーヤーズ大会」、「第40回指導員会フェスティバル」は参加者不足等により中止とさせていただきました。

また、指導員バンクにつきましては、協賛スクール5校から募集を戴き、多数の会員が講師として活躍されました。（講師22名、延べ就業176日）

2025年7月に総会を行ない昨年度の決算報告、新年度予算、行事を始め酒井会長以下新体制が承認され2026年度がスタートしました。

昨年度中止といたしました、「オール神奈川県

神奈川県スキー指導員会 2025-2026行事予定

No	行 事	期 日
1	第109回親睦ゴルフコンペ(秋季大会)	2025/10/17
2	お正月荒井拓磨講師によるレベルアップスキーキャンプ	2026/ 1/ 5-7
3	シャトレゼスキーバレー小海エンジョイスキー&バッジテストヘTry	2026/ 2/4-6
4	タングラム斑尾エンジョイスキー	2026/ 3/3-5
5	第110回親睦ゴルフコンペ（春季大会）	2026/ 5 予定
①	2026 S I J 懇親スキーフェスティバル（津南）	2026/ 4/4-5

詳細は神奈川県スキー指導員会のホームページ URL <https://sik.arts-k.com>をご覧ください。



親睦ゴルフコンペ（秋季大会） 開会式



懇親会



荒井拓磨講師によるレベルアップスキーキャンプ



シャトレゼスキーバレー小海エンジョイスキー

日本スキー指導者協会

1) 2025年度事業報告

	開催年月日	事業内容	備考
1	2024年6月～ 随時		
2	2024年6月29日(土)	2025年度 総会 書面表決 第1号議案 2024年度事業報告 第2号議案 2024年度決算報告・監査報告 第3号議案 2025年度事業計画(案) 第4号議案 2025年度予算(案)	承認後(案)削除 承認後(案)削除
3	2024年10月1日(金)	会報第40号の発行	20頁9,000部発行
4	2024年10月13日(日)～14(月休) 参加総数44名	第31回SIJ親睦ゴルフ大会 宮城県3、福島3、 埼玉県13、千葉県 4、東京都12、神奈川県 9	那須カントリークラブ
5	2025年1月5日(金)～8日(月)	第24回みんなで行こうSAJスキー大学 募集せず	朝里川温泉スキー場
6	2025年3月29日(土)～30(日)	2025SIJ懇親スキーフェスティバル(津南) 企画が整わず中止	ニュー・グリーンピア津南

2) SAJ報告

特別理事 上杉一哲氏 (公益財団法人 全日本スキー連盟 理事)
就任挨拶 内容略

3) 2025年度決算報告 (2024/6/1～2025/5/31)

1. 収入の部

単位: 円

科目	予算額	決算額	増減	摘要
年会費	532,000	532,000	0	
会議費	240,000	176,000	-64,000	
事業費	816,000	205,200	-610,800	
(内訳)	20,000	4,000	-16,000	会報第40号広告料
	296,000	201,200	-94,800	第31回SIJ親睦ゴルフ大会
	20,000	0	-20,000	第24回SAJスキー大学企画料(中止)
	480,000	0	-480,000	2025SIJ懇親スキーフェスティバル(津南)中止
雑収入	4	202	198	銀行利息
当期収入合計 A	1,588,004	913,402	▲674,602	
前期繰越収支差額	653,756	653,756	0	
収入合計 B	2,241,760	1,567,158	▲674,602	

2. 支出の部

科目	予算額	決算額	増減	摘要
会議費	0	0	0	
	300,000	257,790	▲42,210	2025年度総会
事業費	1,106,084	608,436	▲497,648	
(内訳)	465,000	513,020	48,020	会報40号発行 9,000部
	161,000	95,416	-65,584	第31回親睦ゴルフ大会
	84	0	-84	第24回みんなで行こうSAJスキー大学中止
	480,000	0	-480,000	2025SIJ懇親スキーフェスティバル(津南)中止
管理費	117,520	70,134	▲47,386	
通信費	20,000	17,192	-2,808	切手、葉書、印紙購入、電報料、振
事務費	5,000	2,722	-2,278	込料資料、議事録、封筒作製
事務所借用料	10,000	10,000	0	事務所借用料
渉外費	30,000	0	-30,000	渉外費、慶弔費(弔電、生花)
ホームページ費	40,000	40,220	220	ホームページ維持費
雑支出	12,520	0	-12,520	雑支出
当期支出合計 C	1,523,604	936,360	▲587,244	
収支差額 A-C	64,400	▲22,958	▲87,358	
次期繰越金 D=B-C	718,156	630,798	▲87,358	
支出合計 C+D	2,241,760	1,567,158	▲674,602	

第31回SIJ親睦ゴルフ大会 実施報告書

1. 前夜祭(夕食営業無のため中止)
2024年10月13日(日) 宿舍クラブ内ホテル 食事なし 21時までチェックイン25名宿泊
2. ゴルフ大会 那須カントリークラブ 栃木県那須郡那須町寺子乙677-28 0287-62-0840
2024年10月14日(月休) 快晴 現地受付 6時30分より
- ①開会式 7時5分 挨拶 理事 柴崎義信、競技説明 事務局長 藤木 昇
②スタート 8時00分 アウト6組/イン6組同時スタート コース内カート乗入れ可
③表彰式 司会 事務局長 藤木 昇 開始15時00分
1. 会長挨拶 代理 副会長 高橋 哲男
2. 成績表配布、賞品授与 各自順位順 閉会 挨拶 理事小川 徳裕 終了15時30分
- 前泊参加者 25名、コンペ参加者数 43名、新ペリア方式採用 プレイなし含めた総参加44名
参加県 宮城県3、福島県3、埼玉県13、千葉県4、東京都12、神奈川県9
成績(敬称略)

個人戦 男子の部						個人戦 女子の部						団体戦(上位4名)		
順位	氏名	県名	グロス	ハンデ	ネット	氏名	県名	グロス	ハンデ	ネット		順位	県名	ネット計
1位	伊藤拓磨	埼玉	90	19.2	70.8	吉田女王代	神奈川	97	24.0	73.0		1位	埼玉県	293.4
2位	松田 純	東京	87	13.2	73.8	水谷一恵	埼玉	98	24.0	74.0		2位	東京都	298.0
3位	松岡 学	埼玉	99	25.2	73.8	田中恵美	埼玉	95	19.2	75.8		3位	千葉県	299.2

ベストグロス賞				アトラクション賞				
部	氏名	県名	グロス	トランプ	アウト3	渋谷 初枝	イン12	柴崎 義信
男子	桜本利幸	東京都	87	コパソ	アウト5	古藤 公昭	イン11	保原 政美
女子	田中恵美	埼玉	95	コパソ	アウト7	高橋 哲男	イン15	保原 政美

協賛(敬称略)(順不同)
那須カントリークラブ、ボーヤ株式会社
日本スキー指導者協会 副会長 高橋 哲男 参与 長澤 光雄
宮城県スキー指導員会 会長 柴崎 義信、福島県スキー指導員会 会長 小川 徳裕、
千葉県スキー指導員会 会長 小笠原彦郎、
東京都スキー指導者協会 会長 和田 守義、副会長 中澤 義昭、

- 5県25名が宿泊し、談話室に夕食や各県の酒等を持ち寄り大懇親会の様な集まりとなり大変な盛り上がりとなった。
- 14日は快晴のゴルフ日和、参加者は、宮城、福島、埼玉、千葉、東京、神奈川 6県44名、12組となった。
- 7時5分キャディマスター室前で開会式を実施し、8時アウト、イン同時スタートで、43名の選手が腕前を競った。
- 表彰式は高橋副会長の挨拶の後、1位から表彰し15時30分終了解散となった。
- 賞品はスキー用品、農産品、酒、花卉などの協賛支援を賜り全員に授与できた。協賛各位にお礼を申し上げます。
- 来年も同じ日程で開催したい。

第31回SIJ親睦ゴルフ大会写真集



10月13日夜のホテルでの懇親の様子



閉会式 高橋副会長挨拶

スコアーは？

開会式

2026年度 第1回理事会議事録

(公財) 全日本スキー連盟
日本スキー指導者協会

日 時 令和7年6月29日(日) 11:00~11:25
場 所 ホテルルポール麹町 TEL 03-3265-5361
〒102-0093東京都千代田区平河町2-4-3

出席者 (名簿順敬称略)

顧問弁護士 菅原 哲朗
会 長 坂本祐之輔
副 会 長 藤島 勝雄
特別理事 上杉 一哲
理 事 水島三千夫 新井 臣一 柴崎 義信
小川 徳裕 船戸 均 小笠原彦郎
和田 守義 藤木 昇(事務局長)
委 任 吉田 勇夫 高橋 哲男 三浦 光男
鈴木 勘重 大山 重彦 下河邊元春
巻坂 伸治
事 務 局 関根 紀光 川田 光代 滝沢 誠
西園 勉

次 第

1. 開会の辞：藤島 勝雄副会長
2. 会長挨拶：坂本祐之輔会長
3. 議長選出：坂本祐之輔会長
4. 書記任命：関根紀光事務局次長
5. 議事録署名人選出：柴崎義信理事、小笠原彦郎理事
6. 議事運営の確認：特になし
7. 報告事項
 7. 1 2025年度事業報告(藤木昇事務局長)
 - ・資料のとおり報告
 7. 3 2025年度決算報告(藤木昇事務局長)
 - ・資料のとおり報告
 7. 4 2024年度監査報告(藤木昇事務局長)
- ◎議事7につき質疑なし、原案のとおり承認
8. 提案事項
 8. 1 2026年度事業計画(案)(藤木昇事務局長)
 - ・資料のとおり説明
 8. 2 2026年度予算(案)(藤木昇事務局長)
 - ・資料のとおり説明
 8. 3 役員改選について(水島理事長)
 - ・資料のとおり説明
- ◎議事8について質疑なし原案のとおり承認
9. 書記解任
10. 議長解任
11. 閉会の辞：水島三千夫理事長

以上の議事録を証するため下記に署名する。

令和 7年7月28日

議 長 坂本祐之輔
議 事 録 署 名 人 柴崎義信理事
議 事 録 署 名 人 小笠原彦郎理事
署名、捺印は原本のみ

2026年度 総会議事録

(公財) 全日本スキー連盟
日本スキー指導者協会

日 時 令和7年6月29日(日) 11:50~12:30
場 所 ホテルルポール麹町 TEL 03-3265-5361
〒102-0093東京都千代田区平河町2-4-3

出席者 (名簿順敬称略)

顧問弁護士 菅原 哲朗
会 長 坂本祐之輔
副 会 長 藤島 勝雄
特別理事 上杉 一哲
理 事 水島三千夫 新井 臣一 柴崎 義信
小川 徳裕 船戸 均 小笠原彦郎
和田 守義 藤木 昇(事務局長)
代表委員 芳賀 寛 西塚 彰 伊藤 俊之
委 任 吉田 勇夫 高橋 哲男 三浦 光男
鈴木 勘重 大山 重彦 下河邊元春
巻坂 伸治 伊藤 恵一 正司 高志
酒井 祐一郎
事 務 局 関根 紀光 川田 光代 滝沢 誠
西園 勉

1. 開会の辞：水島三千夫理事長
2. 会長挨拶：坂本祐之輔会長
3. 議長選出：坂本祐之輔会長
4. 書記任命：関根紀光事務局次長
5. 議事録署名人選出：小笠原彦郎理事
西塚 彰代表委員
6. 議事運営の確認：特になし
7. 報告事項
 7. 1 2025年度事業報告(藤木昇事務局長)
 - ・資料のとおり報告
 7. 3 2025年度決算報告(藤木昇事務局長)
 - ・資料のとおり報告
 7. 4 2025年度監査報告(藤木昇事務局長)
- ◎議事7につき質疑なし、原案のとおり承認
8. 提案事項
 8. 1 2026年度事業計画(案)
(藤木昇事務局長)
 8. 2 2026年度予算(案)(藤木昇事務局長)
 8. 3 役員改選について(水島理事長)
 - ・資料のとおり説明
- ◎議事8について質疑なし原案のとおり承認
9. 書記解任
顧問弁護士挨拶：菅原哲朗顧問弁護士
SAJ報告 上杉 一哲特別理事
10. 議長解任
藤木昇前事務局長、川田光代新事務局長挨拶
11. 閉会の辞：水島 三千夫理事長

以上の議事録を証するため下記に署名する。

令和 7年 8月 9日

議 長 坂本祐之輔
議 事 録 署 名 人 小笠原彦郎理事
議 事 録 署 名 人 西塚 彰代表委員
署名、捺印は原本のみ

日本スキー指導者協会

2026年度 事業計画

	開催年月日	事業内容	備考
1	2025年6月5日（木）他随時	2026年度（拡大）事務局会議 20,000	
2	2025年6月29日（日）	2025年 第1回理事会・総会・懇親会 第1号議案 2025年度事業報告 第2号議案 2025年度決算報告・監査報告 第3号議案 2026年度事業計画（案） 第4号議案 2026年度予算（案） 第5号議案 役員改選について	ホテル ルポール麹町
3	2025年10月1日（水）	会報41号発行	16頁 発行部数 9,000部
4	2025年10月12日（日）～13日（月）	第32回SIJ親睦ゴルフ大会 募集 48名 12組	那須カントリークラブ
5	2026年4月4日（土）～5日（日） 募集 30名 現地集合・解散 参加費20,000円 リフト券2日付	2026SIJ懇親スキーフェスティバル（津南） ※越後湯沢よりシャトルバスあり 所要時間約1時間 宿泊者無料	ニュー・グリーンピア津南

2026年度 事業予算 自2025/6/1～至2026/5/31

1. 収入の部

単位：円

科目	予算額	前年予算額	増減	摘要
年会費	532,000	532,000	0	
会議費	300,000	240,000	60,000	2026年度総会
事業費	854,000	816,000	38,000	
（内訳）	10,000	20,000	▲10,000	会報41号作成 広告料 9,000部
	244,000	296,000	▲52,000	第32回親睦ゴルフ大会 48名
	600,000	480,000	120,000	2026SIJ懇親スキーフェスティバル（ニュー・グリーンピア津南） 30名
	0	20,000	▲20,000	SAJスキー大学
雑収入	400	4	396	銀行利息
当期収入合計 A	1,686,400	1,588,004	98,396	
前期繰越収支差額	630,798	653,756	▲22,958	
収入合計 B	2,317,198	2,241,760	75,438	

2. 支出の部

科目	予算額	前年予算額	増減	摘要
会議費	380,000	300,000	80,000	
（内訳）	360,000	300,000	60,000	2025年度総会 30X8,000+60,000
	20,000	0	20,000	拡大事務局会議
事業費	1,302,000	1,106,084	195,916	
（内訳）	550,000	465,000	85,000	会報41号 16頁 9千部
	152,000	161,000	▲9,000	第32回親睦ゴルフ大会 那須カントリー 50名
	0	84	▲84	第24回みんなで行こうSAJスキー大学 募集止め
	600,000	480,000	120,000	2026SIJ懇親スキーフェスティバル ニュー・グリーンピア津南 30名
管理費	103,000	117,520	▲14,520	
（内訳）通信費	20,000	20,000	0	切手、葉書
事務費	3,000	5,000	▲2,000	印刷、コピー
事務所借用料	10,000	10,000	0	
渉外費	20,000	30,000	▲10,000	渉外、慶弔費、旅費補助
ホーム・ジ・費	40,000	40,000	0	ホーム・ジ・維持費
雑支出	10,000	12,520	▲2,520	雑費
当期支出合計 C	1,785,000	1,523,604	261,396	
収支差額 A－C	-98,600	64,400	▲163,000	
次期繰越金D=B－C	532,198	718,156	▲185,958	
支出合計 E=D+C	2,317,198	2,241,760	75,438	

事務局だより

今回、事務局長を務めることになりました川田光代です。不慣れなため、なにかとご迷惑をおかけするかなとは思いますが、お役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

現在、スキー界を取りまく環境は大きく変化し、スキー人口は徐々に減少し、ピーク時の4分の1にまでなっております。さらにコロナ禍や気候温暖化による雪不足がそれに追い討ちをかけることになりました。

このような状況下でスキー界を活性化するためには、時流にあった取り組みを行うことの必要性を強く感じているところです。

そこで、このような状況に歯止めをかけるには、全国の指導者の横のつながりを密にする必要があると考えております。まず事務局では、私たちの活動を発信するような会報とすべく企画を充実させたいと思っております。そのためには会員の皆さまから情報やご意見、ご寄稿をお願いしたいと存じます。あわせて広告スポンサーの募集も行なっております。

さらにホームページは、会報とともに全国のスキー指導者の連携を図り、一体感を醸し出すために重要なツールと考えております。執行内容のホームページへの掲載や広告等はその要になります。ここにも、ぜひ皆さまのニュースや寄稿、ご意見の提供をお待ちしております。皆さまのご協力を切にお願い申し上げます。

事務局の担当は下記のようになっています。

事務局長（理事） 川田光代（神奈川）：総括・経理担当 総務担当

事務局次長 関根紀光（埼玉）：

事務局員 滝沢誠（東京）：

なお、事務局本部の窓口は川田が担当いたします。

会費納入のお願い

日本スキー指導者協会の運営は、全国各県の指導員会組織(SAJの各県連組織を含む)と個人会員からの会費が基本となっております。

皆様から頂く年会費は全国の指導員への情報提供とコミュニケーションの場であるこの会報の発行とホームページの維持に主に費やされています。

また当会の運営は諸物価の高騰により財政的に非常に苦しい状況です。このような事情から誠に勝手ながら、本年度の会報発行に合わせ、会費未納の各県の指導員会事務所様に請求書をお届けさせて頂きますので、何とぞ納付にご協力頂きたく切にお願い申し上げます。

事務局長 川田 光代

会費振込口座 みずほ銀行八重洲口支店 普通 2 5 4 4 1 2 4 日本スキー指導員会事務局

個人会員募集

年会費は1,000円となっております。

現在、次の府県の団体は加盟しておりませんが

個人会員としての入会は可能です、事務局長までご連絡ください。

◎青森県、◎秋田県、◎栃木県、◎茨城県、◎群馬県、◎新潟県、◎山梨県、◎愛知県、◎福井県

◎西日本ブロック (=SAJのブロックに同じ)

S.I.J.のホームページ <https://sij.arts-k.com/> へ是非お越し下さい。

《編集後記》

9月6日付の朝日新聞朝刊から「地球から冬季五輪が消える日」氷河後退そりの「聖地」に危機感、「今世紀末 再び開催できるのは札幌だけ」の予測も、といった見出しが目飛び込んできた。世界の氷河の質量の変化や年ごとの平均気温の変化などは暑くなる地球を示している。冬期スポーツを次世代につなぐためにも温室効果ガスを大幅に減らすことを本気で取り組む必要がある。皆様にお会いできる日を楽しみに、今年の降雪を期待し日々祈る。・・・M記

編集委員：川田光代、関根紀光、滝沢 誠、西園 勉、藤木 昇、和田守義、荒井臣一、水島三千夫

関係団体一覧

北海道	0133-74-9270	三浦光雄様方
青森県	0172-48-3490	一般財団法人青森県スキー連盟内
岩手県	019-656-6655	一般財団法人岩手県スキー連盟内
秋田県	018-893-6832	秋田県スキー連盟内
宮城県	022-799-7200	宮城県スキー連盟内
山形県	023-616-7073	山形県スキー連盟内
福島県	0242-62-4504	福島県スキー連盟内
群馬県	027-231-1966	群馬県スキー連盟内
栃木県	028-665-9111	栃木県スキー連盟内
埼玉県	048-591-3983	埼玉県スキー連盟内
茨城県	029-221-7737	茨城県スキー連盟内
東京都	03-3262-2491	一般財団法人東京都スキー連盟内
神奈川県	045-311-8907	公益財団法人神奈川県スキー連盟内
千葉県	047-751-2100	千葉県スキー連盟内
新潟県	0258-82-1680	公益財団法人新潟県スキー連盟内
長野県	026-264-5888	公益財団法人長野県スキー連盟内
山梨県	090-7401-3322	NPO法人山梨県スキー連盟内
富山県	076-442-3110	富山県スキー連盟内
石川県	076-287-6325	石川県スキー連盟内
福井県	080-6761-4710	福井県スキー連盟内
岐阜県	0577-34-3133	岐阜県スキー連盟内
愛知県	052-757-6277	公益社団法人愛知県スキー連盟内
静岡県	0545-64-1330	静岡県スキー連盟内
三重県	059-328-5673	三重県スキー連盟内
滋賀県	077-578-0945	滋賀県スキー連盟内
京都府	075-692-3487	京都府スキー連盟内

大阪府	06-6975-2064	大阪府スキー連盟内
兵庫県	0796-20-3735	兵庫県スキー連盟内
奈良県	0744-42-5358	奈良県スキー連盟内
和歌山県	0736-63-0635	和歌山県スキー連盟内
岡山県	086-801-9090	岡山県スキー連盟内
広島県	082-293-3230	広島県スキー連盟内
鳥取県	080-4557-4675	鳥取県スキー連盟内
島根県	090-8998-1110	島根県スキー連盟内
山口県	083-927-9655	山口県スキー連盟内
高知県	088-841-5361	高知県スキー連盟内
愛媛県	090-1326-5830	愛媛県スキー連盟内
香川県	meisai@ski-kagawa.jp	香川県スキー連盟内
徳島県	090-8985-7664	徳島県スキー連盟内
福岡県	092-262-1550	福岡県スキー連盟内
熊本県	090-3196-5473	熊本県スキー連盟内
大分県	0973-79-3056	大分県スキー連盟内
佐賀県	090-1875-2521	佐賀県スキー連盟内
宮崎県	080-3961-1326	宮崎県スキー連盟内
鹿児島県	090-4344-6541	鹿児島県スキー連盟内
沖縄県	info@skioki.com	沖縄県スキー連盟内
長崎県	0956-59-2127	長崎県スキー連盟内
公益社団法人全日本学生スキー連盟 03-3384-7913		
公益財団法人全国高等学校体育連盟スキー専門部 0577-32-5320		
公益財団法人全日本スキー連盟 教育本部		
東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 03-5843-1525		



<https://store.shopping.yahoo.co.jp/boya-mart/>



INSTRUCTOR

日本スキー指導者協会会報 (第41号) (非売品) 2025年10月1日発行
 編集人 編集委員会 発行人 坂本 祐之輔
 印刷所 水戸屋紙工株式会社
 発行所 日本スキー指導者協会事務局
 〒151-0071 東京都渋谷区本町3-25-19
 TEL & FAX 03-3372-5143 E-mail shinsei-m@ked.biglobe.ne.jp
 URL <https://sij.arts-k.com/>